

電話	3-2
電話について.....	3-2
音声電話	3-3
音声電話を利用する.....	3-3
TVコール	3-5
TVコールを利用する.....	3-5
スピードダイヤル/楽ともリンク	3-6
簡単な操作で電話をかける.....	3-6
通話情報確認	3-8
発着信履歴/通話時間を確認する.....	3-8

発着信制限	3-9
発信先を限定する.....	3-9
着信を拒否する.....	3-10
オプションサービス	3-11
オプションサービスを利用する.....	3-11
便利な機能	3-13
こんなときは	3-20

3

電話



電話について

音声電話

いろいろな電話とお話できます。
転送電話／留守番電話など、便利なオプションサービスも利用できます。



一般電話



他社携帯電話

ソフトバンク
携帯電話

TVコール

音声に映像または画像をプラス
してお話できます。

ソフトバンク
携帯電話

海外との通話

音声電話／TVコールをかけたり、受けることができます。

- サービスの詳細については、お問い合わせ先（P.14-40）までご連絡ください。

国際電話

世界対応
ケータイ

海外での利用

お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外でも利用できます。

緊急通報（110、119、118）発信について

ソフトバンク携帯電話（3G）から緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報をもとに算出した位置情報を通知します。

- お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- 「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- 国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

■ 発信に制限のある機能を利用しているとき緊急通報の利用は次のとおりとなります。

キー操作ロック	発信可
発信規制	
電波Offモード	
誤動作防止	発信不可
PIN認証	



音声電話を利用する

音声電話を受ける

音声電話がかかってくると、次のような着信画面が表示されます。



音声電話着信画面

- 1 音声電話着信画面で
 - かけてきた相手と通話できます。
- 2 → 通話終了

着信音を一時的に消すとき
着信中に

受話音量を調節するとき
通話中に (または /)

電話帳未登録の相手と通話を終えたとき

- 電話帳に登録するかどうかの確認画面が表示されます。「新規登録」または「追加登録」を選び を押し、登録操作に進みます。

使いこなしチェック！

- 便利** ●かかってきた電話を拒否したい ●かかってきた電話を保留にしたい ●イヤホンマイクで電話を受けたい ●受話音量を事前に調節したい ●電話番号の非通知/通知を設定したい ●こちらの声を相手に聞こえないようにしたい ●通話中に相手の声を録音したい ほか (P.3-13~P.3-15)
- イヤホンマイク利用時の着信に自動で応答したい ほか (P.3-19)

音声電話をかける

ここでは、日本国内で音声電話をかける方法を例に説明します。

- 1 電話番号を市外局番からダイヤル
 - 入力を間違えたときは、 で間違えた場所へ移動し、 を押します。カーソル位置から後ろの番号をすべて削除するときは、 を長く押します。
- 2



- 相手が電話を受けると、通話できます。

- 3 → 通話終了

デュアルモード設定時に回線を指定して発信するとき

- 1 のあと → 「回線選択 (音声)」 →
 - 回線選択 →

国際電話をかける

ここでは、日本国内から海外に音声電話をかける方法を例に説明します。

- 1 電話番号を市外局番からダイヤル
 -
- 2 「国際発信」 →
- 3 相手の国選択 → →
 - 発信されます。
- 4 → 通話終了

リストにない国にかけるとき

- ①で「国番号入力」 → → 国番号入力
 - →



海外で電話をかける（別途お申し込み必要）

ここでは、海外から日本に音声電話をかける方法を例に説明します。

●海外にお出がけになるときは、「世界対応ケータイサービスガイド」を携帯してください。

① 電話番号を市外局番からダイヤル

➡ ☎ ➡ 「国際発信」 ➡ ●

② 「日本（JPN）」 ➡ ● ➡ ☎

- 発信されます。
- その他の国に発信するときは、「日本（JPN）」の代わりに、相手のいる国を選びます。

③ ☎ ➡ 通話終了

ソフトバンク携帯電話にかけるとき

●相手のいる国にかかわらず、②では「日本（JPN）」を選びます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかけるとき
電話番号を市外局番からダイヤル ➡ ☎

➡ 「滞在国の番号へ発信」 ➡ ●

海外でのご利用について

●無線ネットワークや無線信号、携帯電話の機能設定状態によって動作が異なるため、すべての国や地域での接続を保証するものではありません。

使いこなしチェック！

- 👉便利 ●かかってきた電話を一時的に簡易留守録で応答したい ●簡易留守録で応答するまでの時間を変更したい ●応答文を確認したい ●受話音量をサイレントにしたい（☎P.3-13）
●国番号を直接入力して国際電話をかけたい ●海外での発信時に誘導画面によるアシスト機能を利用したい ほか（☎P.3-14）

簡易留守録を利用する

電話に出られないとき、本機で相手の用件を録音できるようにします。

●電源を切っているときや電波の届かない状態では利用できません。このときはオプションサービスの留守番電話サービスを利用することをおすすめします。

① ☎（長く）

●簡易留守録が設定されます。

簡易留守録を解除するとき

☎（長く）

メッセージ録音中に電話に出るとき

☎

■録音内容は消去されます。

用件を再生する

① ☎

② 再生する用件選択 ➡ ●

●再生が終わると、自動的に止まります。

用件を全件削除するとき

①のあと ☎ ➡ 「全件削除」 ➡ ● ➡ 操作
用暗証番号入力 ➡ ● ➡ 「はい」 ➡ ●

再生中にできること

音量調節	🔊（または 📺 / 📺）
はじめから（前の用件を）再生	⏮
再生の停止	⏸
次の用件を再生	⏭
用件を削除	☎ ➡ 「はい」 ➡ ●
スピーカーホン On/Off	📞

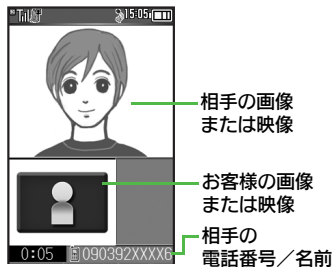


TVコールを利用する

TVコールに対応している携帯電話と、映像を見ながら通話できます。

- 着信時や発信時、通話中の操作は基本的に音声電話と同様です。ここでは、TVコール固有の機能や操作について説明します。

TVコール画面の見かた



TVコール利用についてのご注意

- ソフトバンクのTVコールと異なる形式の携帯電話と接続したときは、通話が切れることがあります。(通話が切れるまでのTVコール料金はかかります。)

使いごなしチェック！

- 便利** ●TVコール着信に自動で応答したい (ほか (P.3-13))
 ●送信画像の明るさを調整したい ●トーン信号を送らない (P.3-15)
 ●TVコール開始時にカメラからの映像を送信したい ●TVコール開始時にスピーカーホンを利用しない ●TVコール開始時にこちらの音声を消したい (ほか (P.3-19))

TVコールを受ける

TVコールがかかってくると、次のような着信画面が表示されます。



TVコール着信画面

1 TVコール着信画面で

- あらかじめ登録されている代替画像が相手に送信されます。(相手にTVコール料金はかかりません。)

2 通話終了

カメラからの映像を送信してTVコールを受けるとき

【TVコール着信画面】→「いいえ」→

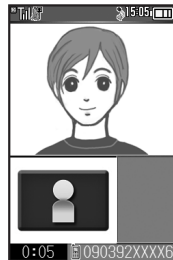
■TVコール通話中にできること

画面表示切替	(P) (押すたびに切替)
代替画像／映像の切替	(I) (押すたびに切替)
操作方法の確認	(H) →「ヘルプ」→

TVコールをかける

1 電話番号をダイヤル

2 「TVコール」



- 相手がTVコールを受けると、相手の画像が表示されます。

3 通話終了

デュアルモード設定時に回線を指定して発信するとき

- 1 のあと「回線選択 (TVコール)」→
→回線選択→



簡単な操作で電話をかける

電話帳に登録している相手に、より早く電話をかけられるようにします。

スピードダイヤルを利用する

スピードダイヤルに登録する

- 1 ●→「電話機能」→●
- 2 「スピードダイヤル/メール」
→●
- 3 「<未登録>」→●
→電話帳選択→●

4 電話番号選択→●



- スピードメールの設定画面が表示されます。このあと、E-mailアドレスを選び●を押すと、簡単にメールを作成できる相手として登録することができます。このとき、●は必要ありません。

5 「設定しない」→●

6 ●→登録完了

- 続けて他のスピードダイヤルを登録するとき、●～●をくり返します。

イヤホンマイクを使って発信できるようにするとき

- イヤホンマイクを使って発信する相手を、●に登録してください。

スピードダイヤルを解除するとき

- で番号選択→●→「解除」/「全件解除」→●→「はい」→●
- 全件解除するときは、番号を選ぶ必要はありません。

スピードダイヤルで電話をかける

1 登録した相手の番号

(00～)99(99)

2 ●

TVコールをかけるとき

- で●→「スピードTVコール」→●

イヤホンマイクを使って電話をかけるとき

- 待受中に、「ビピッ」と音が鳴るまで長くスイッチを押します。電話を切る時も、長くスイッチを押してください。

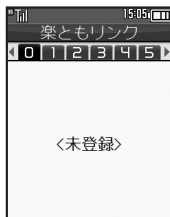


楽ともリンクを利用する

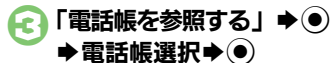
楽ともリンクに登録する

電話帳を参照して登録する方法を例に説明します。

- 楽ともリンクに登録すると、自動的にスピードダイヤルにも登録されます。



- 「<未登録>」の番号を選んでください。



- スピードメールの設定画面が表示されます。このあとE-mailアドレスを選び ● を押し、簡単にメールを作成できる相手として登録することができません。このとき ⓐ は必要ありません。



- 続けて他の楽ともリンクを登録するときは、②～⑥をくり返します。

情報を直接入力して登録するとき

ⓐで「直接入力する」→●→必要項目入力→●→→④以降

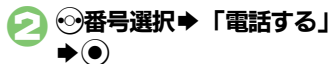
メモを登録するとき

ⓐのあと「<メモ未登録>」→●→メモ入力→●

登録した内容を変更するとき(例:宛先変更)

→番号選択→ⓐ→「登録内容変更」→●→「使用する宛先を変更」→●→変更する電話番号選択→●→変更後の電話番号選択→●→ⓐ

楽ともリンクで電話をかける



TVコールをかけるとき

②で 番号選択 → ⓐ → 「TVコール」 → ●

メモを削除するとき

→ 番号選択 → ⓐ → 「メモ削除」 → ● → 「はい」 → ●

楽ともリンクを解除するとき

→ 番号選択 → ⓐ → 「登録解除」 → ● → 「はい」 → ●



発着信履歴／通話時間を確認する

3 電話

発着信履歴を確認する

最近の発着信の履歴を確認できます。

- 1 ● (発信履歴) /
● (着信履歴)



- 2 履歴選択 ●

同じ番号に2回以上同じ方法で発信すると
●最後にかけた発信履歴だけが記憶されます。(S!一斉トーク発信を除く)

回数順履歴を非表示にするとき

- 2で●「発信」 / 「発信 (回数順)」
●「回数順履歴非表示」 ●

■再度表示するときは、次の操作を行います。

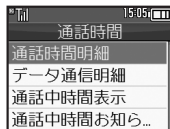
- 2で●「発信」 ●●「回数順履歴表示」 ●●●操作作用暗証番号入力 ●●

通話時間を確認する

直前 (前回) や累積の通話時間の目安を確認できます。

- 1 ●●「設定」 ●●
●●「通話」

- 2 「通話時間・データ通信」 ●●



- 3 「通話時間明細」 ●●

- 4 「発信通話時間」 /
「着信通話時間」 ●●

発信通話時間／着信通話時間をリセットするとき

- 4のあと●●●操作作用暗証番号入力 ●●
●「はい」 ●●

通話時間について

●着信中や呼び出し中は、通話時間に含まれません。(保留中は、通話時間に含まれます。)

使いこなしチェック!

- 便利 ●履歴を利用して電話をかけたい ●音声電話通話中に通話時間お知らせ音を鳴らしたい ●データ通信量の累積を確認したい ●データ通信量の目安を消去したい ほか (P.3-16)

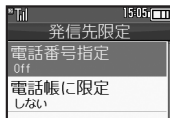


発信先を限定する

電話帳に登録されている相手や、あらかじめ指定した電話番号だけに、電話がかけられるようにすることができます。

電話帳を利用して制限する

- 1 ● ➡ 「設定」 ➡ ●
➡ ● 「通話」 ➡ 「発信信制限」
➡ ●
- 2 「発信先限定」 ➡ ●
➡ 操作暗証番号入力 ➡ ●



発信先限定画面

- 3 「電話帳に限定」 ➡ ●
➡ 「する」 ➡ ●

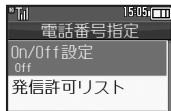
「電話帳に限定」を「する」にすると

- 電話帳新規登録／編集時に、操作暗証番号の入力が必要となります。

電話番号を指定して制限する

電話番号を指定する

- 1 発信先限定画面で
「電話番号指定」 ➡ ●



電話番号指定画面

- 2 「発信許可リスト」 ➡ ●
- 3 「<未登録>」 ➡ ●
- 4 電話番号入力 ➡ ●

- 複数の電話番号を指定するときは、③～④をくり返します。

電話番号指定での限定を有効にする

- 1 電話番号指定画面で
「On/Off設定」 ➡ ●
- 2 「On」 ➡ ●

使いこなしチェック！

- 便利 ● 発信先許可電話番号を電話帳などから登録したい ● 発信許可リストを編集／削除したい (P.3-17)



着信を拒否する

あらかじめ指定した電話番号からの着信、電話帳に登録されていない相手や電話番号非通知の着信を拒否することができます。

指定した電話番号からの着信を拒否する

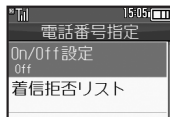
電話番号を指定する

- ① → 「設定」 → → → 「通話」 → 「発信制限」 →
- ② 「着信拒否」 → → 操作用暗証番号入力 →



着信拒否画面

③ 「電話番号指定」 →



電話番号指定画面

④ 「着信拒否リスト」 →

⑤ 「<未登録>」 →

⑥ 電話番号入力 →

- 複数の電話番号を指定するときは、⑤～⑥をくり返します。

電話番号指定での限定を有効にする

- ① 電話番号指定画面で「On/Off設定」 →
- ② 「On」 →

電話帳未登録の相手からの着信を拒否する

- ① 着信拒否画面で「電話帳未登録番号」 →
- ② 「拒否する」 →

電話帳に「P (ポーズ)」が含まれているとき
● 「P (ポーズ)」より前の電話番号が一致していても、着信は拒否されます。

その他の着信を拒否する

非通知での着信、公衆電話や通知不可電話からの着信を拒否することができます。

- ① 着信拒否画面で「非通知着信」／「公衆電話」／「通知不可」 →
- ② 「拒否する」 →

使いこなしチェック！

- 便利** ● 着信拒否電話番号を電話帳などから登録したい ● 着信拒否リストを編集／削除したい ● 着信拒否している相手からの着信を履歴に記録しない (12 P.3-17)



オプションサービスを利用する

次のサービスが利用できます。

- 転送電話サービス（「TVコール」を除く）と留守番電話サービスを同時に設定することはできません。

転送電話サービス	圏外時や電話に出られないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話に出られないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話サービス※	通話中にかかってきた電話を受けたり、他の相手へ電話をかけられます。
グループ通話サービス※	複数の相手と同時に通話できます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにします。
発信規制サービス	電話発信を状況に合わせて制限できます。

※ 別途お申し込みが必要です。

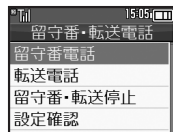
転送電話サービスを開始する

電話帳に登録している電話番号に、「呼出あり」で転送する方法を例に説明します。

- 「1」、「00」、「0120」、「0990」から始まる電話番号は、転送先として登録できません。

① ● ➡ 「設定」 ➡ ●
➡ ● 「通話」

② 「留守番・転送電話」 ➡ ●



留守番・転送電話画面

③ 「転送電話」 ➡ ●

④ 通話の種類選択 ➡ ●

⑤ 「呼出あり」 ➡ ●

⑥ 「電話帳」 ➡ ●
➡ 電話帳選択 ➡ ●

⑦ 電話番号選択 ➡ ●

- 電話帳に電話番号が1件だけ登録されているとき、⑦は必要ありません。

⑧ ●

⑨ 呼出時間選択 ➡ ●

着信音を鳴らさずに電話を転送するとき

⑤で「呼出なし」 ➡ ● ➡ ⑥～⑧

転送先の電話番号を入力するとき

⑤で「電話番号入力」 ➡ ● ➡ 転送先電

話番号入力 ➡ ● ➡ 呼出時間選択 ➡ ●

使いこなしチェック！

便利 ● オプションサービスの設定状況を確認したい (☎ P.3-18)



留守番電話サービスを開始する

「呼出あり」で留守番電話を利用する方法を例に説明します。

- 1 留守番・転送電話画面で
「留守番電話」▶●
▶「設定」▶●
- 2 「呼出あり」▶●
▶呼出時間選択▶●

着信音を鳴らさずに留守番電話センターで応答するとき

②で「呼出なし」▶●

着信お知らせ機能について

電源を切っているときや圏外にいるときの着信を留守番電話センターで記憶し、電波の届く状態になったときにインフォメーションでお知らせします。

●留守番電話サービスを開始しているときだけ有効となります。

- 1 ●▶「設定」▶●
▶●▶「通話」
- 2 「着信お知らせ機能」▶●
▶●

●以降は、アナウンスに従って操作してください。

伝言を再生する

- 1 留守番・転送電話画面で
「留守番電話」▶●
- 2 「留守番電話再生」▶●
●以降は、アナウンスに従って操作してください。

伝言ありのマークを消すとき

②で「留守番電話アイコン消去」▶●▶
「はい」▶●

転送電話／留守番電話を停止する

- 1 留守番・転送電話画面で
「留守番・転送停止」▶●
- 2 「はい」▶●



使いこなしチェック!

便利 ● 割込通話サービスを設定したい ● 複数の相手と同時に通話したい ● 発信を規制／解除したい ● 着信を規制／解除したい ほか (P.3-18)

着信時

■着信中の操作

かかってきた電話を拒否したい 【着信拒否】	音声電話を拒否する 着信中に☎⇒「着信拒否」⇒● TVコールを拒否する 着信中に☎
かかってきた電話を保留にしたい 【応答保留】	着信中に☎ ●このあと電話に出るときは、☎を押します。
イヤホンマイクで電話を受けたい 【イヤホン着信】	着信中にイヤホンマイクのスイッチ（長く） ●通話を終了するとき、再度イヤホンマイクのスイッチを長く押します。

■簡易留守録

かかってきた電話を一時的に簡易留守録で応答したい 【簡易留守録】	音声電話着信中に☎⇒「簡易留守録」⇒●
簡易留守録で応答するまでの時間を変更したい 【応答時間設定】	●⇒「設定」⇒●⇒☎⇒「通話」⇒「簡易留守録設定」⇒●⇒「応答時間設定」⇒●⇒秒数入力⇒●
応答文を確認したい 【応答文再生】	●⇒「設定」⇒●⇒☎⇒「通話」⇒「簡易留守録設定」⇒●⇒「応答文再生」⇒● ●再生を終わるときは、☎を押します。
受話音量をサイレントにしたい 【音量設定】	●⇒「設定」⇒●⇒☎⇒「通話」⇒「簡易留守録設定」⇒●⇒「音量設定」⇒●⇒「サイレント」⇒●

■TVコール自動応答（リモートモニターモード）

TVコール着信に自動で応答したい 【リモートモニターモード】	【共通操作】●⇒「設定」⇒●⇒☎⇒「通話」⇒「TVコール設定」⇒●⇒「リモートモニターモード」⇒●⇒操作暗証番号入力⇒●⇒下記の操作
電話帳から相手を登録する 「自動応答番号リスト」⇒●⇒「<未登録>」⇒☎⇒「変更」⇒●⇒「電話帳参照」⇒●⇒電話帳選択⇒●⇒電話番号選択⇒● ●電話番号を入力するときは、「<未登録>」を選び●を押します。	
通話履歴から相手を登録する 「自動応答番号リスト」⇒●⇒「<未登録>」⇒☎⇒「変更」⇒●⇒「通話履歴参照」⇒●⇒履歴選択⇒●	
自動応答を設定する 「On/Off設定」⇒●⇒「On」⇒●⇒● ●「On」にすると、応答時に通話開始音が鳴ります。（マナーモード設定中も鳴ります。） ご利用後は「Off」にすることをおすすめします。 ●クローズポジションでは、自動応答できません。	
自動応答番号を編集/削除したい 【自動応答番号リスト】	【共通操作】●⇒「設定」⇒●⇒☎⇒「通話」⇒「TVコール設定」⇒●⇒「リモートモニターモード」⇒●⇒操作暗証番号入力⇒●⇒「自動応答番号リスト」⇒●⇒下記の操作
番号を編集する 番号/名前選択⇒●⇒番号修正⇒●	
番号を削除する 番号/名前選択⇒☎⇒「削除」⇒●⇒「はい」⇒●	
応答時間を変更したい 【応答時間】	●⇒「設定」⇒●⇒☎⇒「通話」⇒「TVコール設定」⇒●⇒「リモートモニターモード」⇒●⇒操作暗証番号入力⇒●⇒「応答時間」⇒●⇒秒数入力⇒●



発信時

■ 発信時の操作

受話音量を事前に調節したい 【受話音量調節】	●→「設定」→●→音・表示設定画面で「受話音量調節」→●→音量調節→●
電話番号の非通知/通知を設定したい 【発信者番号非通知/発信者番号通知】	電話番号入力後に☎→「発信者番号非通知」/「発信者番号通知」→●

■ 国際発信

国番号を直接入力して国際電話をかけたい 【国番号入力】	☎☎☎☎ (「+」表示) → 国番号入力 → 電話番号入力 (先頭の「0」を除く) → ☎ <ul style="list-style-type: none"> イタリアなど電話番号の先頭に「0」がある国にかけるときは、「0」を省かずに入力してください。 通話中は☎☎☎☎を押しても「+」は入力できません。
海外での発信時に誘導画面によるアシスト機能を利用したい 【海外発信アシスト機能】	【共通操作】電話番号を市外局番からダイヤル → ☎ → 下記の操作 <ul style="list-style-type: none"> 国番号が付加されているときは、誘導画面は表示されません。 このあと☎を押し、「今後はこの機能を使用しない」にチェックを入れておくと、以降は海外発信アシスト機能が「Off」になります。 滞在国内から日本の一般電話/携帯電話の番号にかける「日本の番号へ発信」 → ● → ☎ 滞在国内から他国(日本以外)の一般電話/携帯電話の番号にかける「その他の国の番号へ発信」 → ● → 相手の国選択 → ● → ☎

海外発信アシスト機能を無効にしたい 【海外発信アシスト機能Off】	●→「設定」→●→☎→「通話」→「国際発信設定」→●→「海外発信アシスト機能」→●→「Off」 <ul style="list-style-type: none"> ●「Off」にすると、以降海外での発信時には、ダイヤルした番号がそのまま発信されますのでご注意ください。
よく利用する国際コードを設定したい 【国際コード設定】	●→「設定」→●→☎→「通話」→「国際発信設定」→●→「国際コード設定」→●→操作用暗証番号入力→●→国際コード入力→●
国番号を追加/変更/削除したい 【国番号リスト】	【共通操作】●→「設定」→●→☎→「通話」→「国際発信設定」→●→「国番号リスト」→●→下記の操作 国番号を追加する 「<未登録>」→●→国名入力→●→国番号入力→● 国番号を変更する 国名選択→●→「変更」→●→国名入力→●→国番号入力→● 国番号を削除する 国名選択→●→「削除」→●→「はい」→●



通話中	
■ 音声電話/TVコール共通	
こちらの声を相手に聞こえないようにしたい 【ミュート】	<p>音声電話で聞こえないようにする 通話中に\odot (押すたびに切替)</p> <p>TVコールで聞こえないようにする 通話中に\odot → 「ミュート」 → \odot</p> <ul style="list-style-type: none"> 解除するときは、同様の操作で「ミュートオフ」を選びます。
スピーカーホンのOn/Offを切り替えたい 【スピーカーホン】	<p>音声電話でOnにする 通話中に\odot → 切替メッセージ表示中に\odot</p> <ul style="list-style-type: none"> 解除するときは、スピーカーホン通話中に\odotを押します。 <p>TVコールでOffにする 通話中に\odot (押すたびに切替)</p>
音声の出力先を変更したい 【音声切替】	<p>通話中に\odot → 「音声切替」 → \odot → 「本体」 / 「Bluetooth」 → \odot</p> <ul style="list-style-type: none"> 「Bluetooth」を選んだときは、このあと接続する機器を選び\odotを押します。
通話中に電話帳を確認したい 【電話帳確認】	<p>通話中に\odot → 「電話帳」 → \odot → 電話帳選択 → \odot</p> <ul style="list-style-type: none"> 通話中画面に戻るときは、ESCを2回押します。
通話中に電話帳に登録したい 【電話帳登録】	<p>通話中に\odot → 「電話帳」 → \odot → \odot → 「新規登録」 → \odot → 必要項目入力 → \odot</p> <ul style="list-style-type: none"> 通話中画面に戻るときは、ESCを押します。
通話を保留したい 【保留】	<p>通話中に\odot → 「保留」 → \odot</p> <ul style="list-style-type: none"> 音声電話の保留には、「割込通話サービス」または「グループ通話サービス」のお申し込みが必要です。 音声電話の保留を解除するときは、保留中に\odotを押したあと、「通話再開」を選び\odotを押します。 TVコールの保留を解除するときは、保留中に\odotを押します。

■ 音声電話専用	
通話中に相手の声を録音したい 【音声メモ録音】	<p>音声電話通話中に\odot → 「音声メモ録音」 → \odot → 録音開始 → \odot → 録音終了</p> <ul style="list-style-type: none"> 録音した音声メモは、簡易留守録の用件と同様の操作で再生できます。
通話中にメールを確認したい 【メール確認】	<p>音声電話通話中に\odot → 「メール」 → \odot → メールボックス選択 → \odot → フォルダ選択 → \odot → メール選択 → \odot</p> <ul style="list-style-type: none"> 通話中画面に戻るときは、ESCを3回押します。
通話中にメールを作成したい 【メール作成】	<p>音声電話通話中に\odot → 「メール」 → \odot → 「新規作成」 / 「SMS新規作成」 → \odot → メール作成 → \odot</p>
登録したトーン信号を送りたい 【プッシュトーンリスト】	<p>音声電話通話中に\odot → 「プッシュトーンリスト」 → \odot → 番号選択 → \odot</p>
通話中に電話帳を参照してトーン信号を送りたい 【プッシュトーン送信】	<p>音声電話通話中に\odot → 「電話帳」 → \odot → 電話帳選択 → \odot → 「プッシュトーン送信」 → \odot → 電話帳番号選択 → \odot</p>
■ TVコール専用	
送信画像の明るさを調整したい 【明るさ調整】	<p>TVコール通話中に\odot → 「明るさ調整」 → \odot → 明るさ選択 → \odot</p> <ul style="list-style-type: none"> カメラからの映像送信時だけ有効です。
トーン信号を送らない 【トーン送出Off】	<p>TVコール通話中に\odot → 「トーン送出Off」 → \odot</p>



発着信履歴

履歴を利用して電話をかけたい 【リダイヤル／着信履歴】	<p>発信した相手に再発信する</p> <p>☎➡履歴選択➡☎</p> <ul style="list-style-type: none"> ●TVコールをかけるときは、☎の代わりに☎を押したあと、「TVコール」を選び、●を押します。 <p>以前かけてきた相手に発信する</p> <p>☎➡履歴選択➡☎</p> <ul style="list-style-type: none"> ●TVコールをかけるときは、☎の代わりに☎を押したあと、「TVコール」を選び、●を押します。
履歴を利用してメールを作成したい 【メール作成】	☎/☎➡履歴選択➡☎➡「メール作成」➡●➡「S!メール」/「SMS」➡●➡メール作成➡☎
履歴を利用して電話帳に登録したい 【電話帳に登録】	☎/☎➡履歴選択➡☎➡「電話帳に登録」➡●➡「新規登録」➡●➡必要項目入力➡☎
履歴を利用して電話帳を表示したい 【電話帳表示】	☎/☎➡履歴選択➡☎➡「電話帳表示」➡●
履歴を利用してS!一斉トークを発信したい 【S!一斉トーク発信】	☎/☎➡履歴選択➡☎➡「S!一斉トーク発信」➡●➡●
履歴を削除したい 【削除／全件削除】	<p>1件削除する</p> <p>☎/☎➡履歴選択➡☎➡「削除」➡●➡「はい」➡●</p> <p>すべて削除する</p> <p>☎/☎➡☎➡「全件削除」➡●➡操作作用暗証番号入力➡●➡「はい」➡●</p>
回数順の発信履歴を表示しない 【通話履歴設定】	●➡「電話機能」➡●➡「設定・管理」➡●➡「通話履歴設定」➡●➡「回数順表示なし」➡●
	●「回数順表示あり」にするとときは、操作作用暗証番号の入力が必要です。

通話時間／データ通信

■ 通話時間

音声電話通話中に通話時間お知らせ音を鳴らしたい 【通話中時間お知らせ音】	●➡「設定」➡●➡☎➡「通話」➡「通話時間・データ通信」➡●➡「通話中時間お知らせ音」➡●➡「On」➡●
通話中に通話時間を表示しない 【通話中時間表示】	●➡「設定」➡●➡☎➡「通話」➡「通話時間・データ通信」➡●➡「通話中時間表示」➡●➡「Off」➡●
通話時間の目安を消去したい 【リセット】	●➡「設定」➡●➡☎➡「通話」➡「通話時間・データ通信」➡●➡「通話時間明細」➡●➡「リセット」➡●➡操作作用暗証番号入力➡●➡「はい」➡●

■ データ通信

データ通信量の累積を確認したい 【累積データ通信】	●➡「設定」➡●➡☎➡「通話」➡「通話時間・データ通信」➡●➡「データ通信明細」➡●➡「累積データ通信」➡●
データ通信量の目安を消去したい 【リセット】	●➡「設定」➡●➡☎➡「通話」➡「通話時間・データ通信」➡●➡「データ通信明細」➡●➡「リセット」➡●➡「はい」➡●



発信先限定

発信先許可電話番号を電話帳などから登録したい 【発信許可リスト登録】	【共通操作】→「設定」→「通話」→「発信制限」→「発信先限定」→操作暗証番号入力→「電話番号指定」→「発信許可リスト」→「<未登録>」→下記の操作
	電話帳から登録する 「電話帳参照」→電話帳選択→電話番号選択
	通話履歴から登録する 「通話履歴参照」→履歴選択
	ともだち状況メンバーリストから登録する 「ともだち状況メンバーリスト」→相手選択
発信許可リストを編集/削除したい 【発信許可リスト編集】	【共通操作】→「設定」→「通話」→「発信制限」→「発信先限定」→操作暗証番号入力→「電話番号指定」→「発信許可リスト」→下記の操作
	電話番号を編集する 電話番号/名前選択→電話番号編集
	電話番号を削除する 電話番号/名前選択→「削除」→「はい」

着信拒否

着信拒否電話番号を電話帳などから登録したい 【着信拒否リスト登録】	【共通操作】→「設定」→「通話」→「発信制限」→「着信拒否」→操作暗証番号入力→「電話番号指定」→「着信拒否リスト」→「<未登録>」→下記の操作
	電話帳から登録する 「電話帳参照」→電話帳選択→電話番号選択
	通話履歴から登録する 「通話履歴参照」→履歴選択
	ともだち状況メンバーリストから登録する 「ともだち状況メンバーリスト」→相手選択
着信拒否リストを編集/削除したい 【着信拒否リスト編集】	【共通操作】→「設定」→「通話」→「発信制限」→「着信拒否」→操作暗証番号入力→「電話番号指定」→「着信拒否リスト」→下記の操作
	電話番号を編集する 電話番号/名前選択→電話番号編集
	電話番号を削除する 電話番号/名前選択→「削除」→「はい」
着信拒否している相手からの着信を履歴に記録しない 【通話履歴への記録】	→「設定」→「通話」→「発信制限」→「着信拒否」→操作暗証番号入力→「通話履歴への記録」→「記録しない」



オプションサービス

■ オプションサービス全般

オプションサービスの設定状況を確認したい 【設定確認】	<p>●→「設定」→●→☺→「通話」→サービス選択 →●→「設定確認」→●</p> <ul style="list-style-type: none"> 留守番・転送電話、「発信番号通知・表示」、「発信制限」、「割込通話」で確認できます。 「発信制限」を選んだときは、規制の種類／規制内容を選び●を押します。
--------------------------------	--

■ 割込通話サービス (別途お申し込み必要)

割込通話サービスを設定したい 【割込通話】	<p>●→「設定」→●→☺→「通話」→「割込通話」 →●→「On」→●</p>
通話中にかかってきた電話を受けたい 【割込通話着信】	<p>音声電話通話中に割り込み着信音が聞こえたら →☺</p> <ul style="list-style-type: none"> 以降☺を押すたびに、通話相手を切り替えられます。 ☺を押すと通話中の電話は切れ、保留にしていた相手と通話が始められます。

■ グループ通話サービス (別途お申し込み必要)

通話中の電話を保留にして別の相手に電話をかけたい 【通話中発信】	<p>音声電話通話中に電話番号入力→☺</p> <ul style="list-style-type: none"> 乗ともリンク(☺長く)も利用できます。
相手を切り替えながら通話したい 【切替通話】	<p>音声電話通話中に☺</p> <ul style="list-style-type: none"> 以降☺を押すたびに、通話相手を切り替えられます。
複数の相手と同時に通話したい 【すべてと通話】	<p>切替通話中に☺→「グループ通話」→●→「すべてと通話」→●</p>
通話相手(1人)以外を保留にしたい 【特定の相手と通話】	<p>グループ通話中に相手の電話番号／名前選択 →●→「特定の相手と通話」→●</p>

■ 発信規制サービス

- 転送電話サービスまたは留守番電話サービスを開始しているとき、「全発信規制」および「全着信規制」は、利用できません。

発信を規制／解除したい 【発信規制】	<p>【共通操作】●→「設定」→●→☺→「通話」→「発信規制」→●→「発信規制」→●→下記の操作</p> <p>発信規制を設定する 規制項目選択→●→「On」→●→交換機用暗証番号入力→●</p> <ul style="list-style-type: none"> SMSの発信も規制されます。 S!一斉トークの発信は、規制されません。 発信規制の項目は、次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> 全発信規制：緊急通報を除くすべての発信を規制 国際発信全規制：滞在国外への国際電話の発信を規制 国際発信規制：滞在国内と日本以外への国際電話の発信を規制 <p>発信規制を全解除する 「全発信規制停止」→●→交換機用暗証番号入力→●</p>
着信を規制／解除したい 【着信規制】	<p>【共通操作】●→「設定」→●→☺→「通話」→「発信制限」→●→「着信規制」→●→下記の操作</p> <p>着信規制を設定する 規制項目選択→●→「On」→●→交換機用暗証番号入力→●</p> <ul style="list-style-type: none"> SMSの着信も規制されます。 S!一斉トークの着信は、規制されません。 着信規制の項目は、次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> 全着信規制：すべての着信を規制 国際着信規制：日本以外での着信を規制 <p>着信規制を全解除する 「全着信規制停止」→●→交換機用暗証番号入力→●</p>
■ 発信者番号通知サービス	<p>電話番号の通知／非通知を事前に設定したい 【発信者番号通知・表示】</p> <p>●→「設定」→●→☺→「通話」→「発信者番号通知・表示」→●→「On」／「Off」→●</p>



設定

■音声電話

イヤホンマイク利用時の着信に自動で応答したい 【自動応答 (イヤホン)】	<p>共通操作 → 「設定」 → 「通話」 → 「自動応答 (イヤホン)」 → 操作用暗証番号入力 → 下記の操作</p> <p>自動応答を設定する 「On/Off設定」 → 「On」</p> <p>●「On」にすると、応答時に通話開始音が鳴ります。 (マナーモード設定中も鳴ります。) ご利用後は「Off」にすることをおすすめします。</p> <p>応答までの時間を変更する 「応答時間」 → 秒数入力</p>
よく使うトーン信号を登録したい 【プッシュトーンリスト】	<p>→ 「電話機能」 → 「プッシュトーンリスト」 → 番号選択 → 名称入力 → トーン信号入力</p> <p>●登録したトーン信号は、音声電話通話中画面からメニュー操作で利用できます。</p>
ホワイトオフィス用のトーン信号を登録したい 【ホワイトオフィス用トーンに変更】	<p>→ 「電話機能」 → 「プッシュトーンリスト」 → 「ホワイトオフィス用トーンに変更」</p> <p>●「1」～「5」に、ホワイトオフィス用のトーン信号が登録されます。</p> <p>●「1」～「5」にトーン信号が登録されていたときは、このあと「はい」を選びを押します。</p>
登録したトーン信号を削除したい 【削除/リセット】	<p>共通操作 → 「電話機能」 → 「プッシュトーンリスト」 → 下記の操作</p> <p>1件削除する 番号選択 → 「削除」 → 「はい」</p> <p>すべて削除する → 「リセット」 → 操作用暗証番号入力 → 「はい」</p>

■TVコール

TVコール開始時にカメラからの映像を送りたい 【カメラ選択】	<p>→ 「設定」 → 「通話」 → 「TVコールメラからの映像を送りたい」 → 「送信画像切替」 → 「カメラ選択」 → 「アウトカメラ」</p>
TVコール開始時にスピーカーホンを利用しない 【スピーカーホン】	<p>→ 「設定」 → 「通話」 → 「TVコール設定」 → 「スピーカーホン」 → 「Off」</p>
TVコール開始時にこちらの音を消したい 【マイクミュート】	<p>→ 「設定」 → 「通話」 → 「TVコール設定」 → 「マイクミュート」 → 「On」</p>
相手に表示される代替画像を変更したい 【代替画像選択】	<p>→ 「設定」 → 「通話」 → 「TVコール設定」 → 「送信画像切替」 → 「代替画像選択」 → フォルダ選択 → 画像選択</p>
受信画像/送信画像の画質を変更したい 【受信画質設定/送信画質設定】	<p>→ 「設定」 → 「通話」 → 「TVコール設定」 → 「受信画質設定」 / 「送信画質設定」 → 画質選択</p>
保留中相手の画面に表示される画像を設定したい 【保留中ガイダンス表示】	<p>→ 「設定」 → 「通話」 → 「TVコール設定」 → 「保留中ガイダンス表示」 → 保存場所選択 → 画像選択</p> <p>●きせかえアレンジのときは、画像を選ぶ必要はありません。</p>
バックライトの点灯方法を設定したい 【バックライト】	<p>→ 「設定」 → 「通話」 → 「TVコール設定」 → 「バックライト」 → 点灯方法選択</p> <p>●「通常設定に従う」にすると、「ディスプレイ設定」のバックライトの設定内容に従って動作します。</p>



着信時

? 簡易留守録／音声メモが利用できない

- 録音可能時間が12秒以下のときや、すでに20件録音されているときは利用できません。不要なメッセージを削除してください。
- TVコールでは、簡易留守録／音声メモは利用できません。

発信時

? スピードダイヤルで発信できない

- 機能別ロックで電話帳を使用禁止にしていますか。このときはスピードダイヤルで発信できません。

? 電話がかかけられない

- 誤動作防止が設定されていませんか。このときは、誤動作防止を解除してください。
- キー操作ロックが設定されていませんか。このときは、キー操作ロックを解除してください。
- 電波Offモードが設定されていませんか。このときは、電波Offモードを解除してください。

通話中

? TVコール通話時、送信映像が乱れる

- 背景に動きがあると、映像がコマ送りになったり乱れたりすることがあります。

? TVコール通話時、代替画像に切り替わる

- TVコールで長時間通話していませんか。TVコール通話時、カメラ周辺の温度が高くなると、自動的に代替画像に切り替わります。このときは、しばらくたってからご利用ください。

? 通話しづらい

- 騒音がひどい場所では、正しく通話できないことがあります。
- スピーカーホン利用時は受話音量を確認してください。受話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

? 通話が途切れたり、切れる

- 電波の届きにくい場所ではありませんか。電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。
- 電池切れになっていませんか。このときは電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。

? 通話中に「ブチッ」と音が入る

- 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなると別のエリアに切り替わる時に発生することがあります。故障ではありません。

? 相手の声が聞こえない

- 受話音量が小さくなっていませんか。このときは受話音量を大きくしてください。(P.3-3)
- ハンズフリー機器を利用する設定になっていませんか。音声の出力先を「本体」に変更してください。(P.3-15)

